

保証書 (持込修理)

本書は、本書記載内容(下記規定)で、無料修理を行うことを、お約束するものです。

保証期間中に、正常な使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品 番 **GST-8 BLE**

シリアルNo.

お買い上げ日	年 月 日
お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。	
保証期間	対象部分 機器本体(消耗部品は除く) お買い上げの日から1年
お名前	様
お客様	
ご住所	
販売店	店名・住所
TEL ()	

上欄に記入または捺印のない場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お貼りください。

< 無料修理規定 >

- 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本機及び本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- ご転居・贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源（電圧、周波数）や異常電圧による故障及び損傷
 - (ニ) 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
 - (ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - (チ) 本体内部の電池やディスプレイなどの付属品および消耗品の消耗による交換
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

故障内容記入欄

※ 本書を紛失しないよう大切に保管してください。
※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

株式会社ユピテル

〒108-0075 東京都港区港南1-6-31

6SS2391-B

GOLF SWING TRAINER

GST-8 BLE

取扱説明書



このたびは、ユピテル製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

本機は、ゴルフで重要とされるヘッドスピード、ボールスピード、推定飛距離、ミート率をクラブごとに確認できます。

⚠ 注意

本書をよくお読みのうえ、正しく設置してご使用ください。誤った取り扱いは、本機やクラブの破損、打球による事故などの原因となります。なお、お読みになられたあとも、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

確認とご注意

基礎知識

すぐに使う

カスタマイズして使う

専用アプリ

その他



App Store
からダウンロード



Google Play
で手に入れよう

確認とご注意

安全上のご注意4

使用上のご注意 10

基礎知識

各部の名称と働き 12

1. 付属品 13
2. 付属品の追加購入について... 13

充電について 14

1. リチウムイオン電池を充電する... 14
2. バッテリー残量表示について... 16

SD カードの取り外し
/ 装着 16

1. SD カードを本体へ装着する... 17
2. SD カードを本体から取り外す... 18

角度調整ブラケットについて... 19

1. 角度調整ブラケットを取り付ける... 19
2. 角度調整ブラケットを取り外す... 20

画面について 21

飛距離について 23

ミート率について 24

パッティング距離の
検知について 24

オートパワーオフ機能に
ついて 24

データ管理について 25

1. 履歴をSDカードに保存する... 25

すぐに使う

電源 ON ~ OFF までの手順... 27

1. 電源 ON する (通常モード) ... 27
2. ボールを打つ
(パター以外の場合) 28
3. ボールを打つ
(パターの場合) 31
4. 平均値を見る 33
5. 履歴を見る 34
6. 電源 OFF する 35

アプローチ練習モード ... 36

1. アプローチ練習モードに
切り替える 36
2. A1(ショート)/A2(ミドル)
を行う 38
3. A3(任意距離)を行う 41

カスタマイズして使う

飛距離係数の設定 44

1. 飛距離係数を設定する 44
2. 飛距離係数を初期値に戻す... 46

履歴の消去 47

1. 本機の履歴を一括で消去する... 47

専用アプリ

専用アプリについて 48

1. 専用アプリをインストールする... 48
2. スマートフォンとペアリングする... 48
3. 本機のペアリングを削除する... 53

その他

ボタン操作一覧 54

故障かな？と思ったら ... 55

仕 様 57

アフターサービス 58

1. お客様ご相談センター 58

保証書 裏表紙

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。

- 危害危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を次の表示で区分し、説明しています。

 **危険**：「死亡または重傷を負う恐れが大きい」内容です。

 **警告**：「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。

 **注意**：「軽傷を負うことや物的損害が発生する恐れがある」内容です。

絵表示について

 必ず実行していただく「強制」内容です。

 してはいけない「禁止」内容です。

 気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

 関連するページを示します。

●安全上お守りいただきたいこと

警告

 **異常・故障・破損時はすぐに使用を中止してください。**

そのまま使用すると、火災や発火、感電の恐れがあります。

＜異常な状態の例＞

- ・ 内部に異物が入った
- ・ 水に浸かった
- ・ 煙が出ている
- ・ 変な臭いがする

すぐに使用を中止し、電源コードを外して、お買い上げの販売店またはお客様ご相談センターにお問い合わせください。

☛ P.58「アフターサービス」

 **心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用のお客様は、医療用機器への影響を医療用電気機器製造業者や担当医師にご確認ください。**

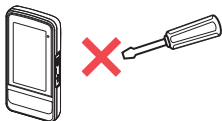
 **持病をお持ちの方や妊娠の可能性のある、もしくは妊娠されている方は、本機を使用される前に医師にご相談ください。**

 **公園や不特定多数の人が利用する場所での練習などは、大変危険ですので絶対に行わないでください。**

- ❗ クラブを振るときは、周囲の状況に十分注意を払い、クラブの軌道範囲内に人やペットがいないこと、またスイングの妨げになるものがないことを確認してください。人や器物を傷つける原因となります。

- ❌ サービスマン以外の方は、絶対に機器本体および付属品を分解したり、修理しないでください。

感電や故障の原因となります。内部点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。



- ❌ 本機を次のような場所に保管しないでください。

変色したり、変形したり、故障の原因となります。

- ・直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が非常に高い所
- ・湿気やほこり、油煙の多い所
- ・ダッシュボードや炎天下で窓を閉め切った自動車内

- ❌ 穴やすき間にピンや針金等の金属を入れないでください。

感電や故障の原因となります。



- ❌ 本機を火の中、電子レンジ、オーブンや高压容器に入れないでください。また、本機を加熱したりしないでください。

破裂、発火や火傷の原因となります。

- ❌ 病院内や航空機内など、使用が禁止されている場所では使用しないでください。

電子機器などが誤作動する恐れがあり、重大な事故の原因となります。

- ❌ 本機を改造しないでください。故障の原因となり保証を受けることができません。また、それによって生じた損害に関しまして当社は一切の責任を負いません。

⚠️ 注意

- ❗ クラブの先端や、棒のようなものでボタン操作を行わないでください。破損、故障の原因となります。

- ❌ 濡れた手で操作しないでください。

感電の原因となります。



- ❌ 結露したまま使い続けないでください。

故障や発熱などの原因となります。
(気温の低いところから高いところへ移動すると、本機内に結露が生じることがあります。)

- ❌ 落としたり、強いショックを与えないでください。

破損、故障の原因となります。

- ❌ 極端な高温、低温は避け、動作温度範囲 0 ~ +45℃ でご使用ください。

- ❌ 接続部は確実に差し込んでください。

動作しない、火災や感電、故障の原因となります。

- ❌ 各端子に異物が入らないように、取り扱いにご注意ください。

故障の原因となります。

- ❌ 圧力をかけないでください。

多くのものがつまった荷物の中やかばんの底に入れると、外装や液晶表示部、内部基盤などの破損、故障の原因となります。

- ⚠️ 本機は精密機械です。

静電気 / 電氣的ノイズ等でデータが消えることがあります。データが消えると作動しません。

●本機のお手入れについて

⚠️ 注意

- ❌ ベンジンやシンナー等の揮発性の薬品を使用して拭かないでください。

塗装面を傷めます。



- ❌ 本機の外装を清掃する場合は水や溶剤は使わずに、乾いた柔らかい布で行ってください。

内部に異物が入った場合は使用を中止し、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

●AC アダプターについて

⚠️ 危険

- ❗ 充電する際は、付属品のACアダプターをご使用ください。

付属品以外のACアダプターを使用すると、発熱、発煙、破裂、発火の原因になります。

- ❌ 濡れた手でコネクタの抜き差しをしないでください。

感電の原因になります。

警告

- !** USB 接続ケーブルが傷ついたり、本体が異常に発熱した場合は、直ちに使用を中止してください。火災や感電の原因になります。

●内蔵リチウムイオン電池について

危険

- ⊘** リチウムイオン電池を分解したり、改造したりしないでください。

リチウムイオン電池が液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。

- ⊘** 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。

リチウムイオン電池を液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火させる原因となる恐れがあります。

- ⊘** リチウムイオン電池を火のそば、ストーブのそばなどの高温の場所(80℃以上)で使用したり、放置しないでください。

熱により樹脂セパレータが損傷した場合、リチウムイオン電池が内部ショートし液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。

- ⊘** 火のそばや炎天下などでの充電や放置はしないでください。

リチウムイオン電池内部で異常な化学反応が起こり、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。

- ⊘** リチウムイオン電池を火の中に投入したり、加熱しないでください。

絶縁物が溶けたり、電解液に引火したりして、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。

- ⊘** 釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。

リチウムイオン電池が破壊、変形され内部でショート状態になり、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。

- ⊘** リチウムイオン電池を水や海水などに浸けたり、濡らさないでください。

リチウムイオン電池内部で異常な化学反応が起こり、リチウムイオン電池が液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。

- ⊘** リチウムイオン電池が漏液して液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で十分に洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

放置すると液により目に障害を与える原因となります。

警告

- ❗ 充電の際に所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合には、充電をやめてください。

リチウムイオン電池を液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火させる原因になる恐れがあります。

- ❗ リチウムイオン電池が漏液したり、異臭がするときには、直ちに火気より遠ざけてください。

液漏れした電解液に引火し、発煙、破裂、発火の原因となります。

注意

- ❗ リチウムイオン電池の充電温度範囲は、次のとおりです。
充電：0℃～+45℃

リチウムイオン電池が急に加熱されたり、密閉状態が壊れたりして、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。また、リチウムイオン電池の性能や寿命を低下させることがあります。

- ❗ リチウムイオン電池が液漏れして、液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。

皮膚がかぶれたりする原因になる恐れがあります。

- ❗ お買い上げ後、初めて使用の際に、さびや異臭、発熱、その他異常と思われたときは、使用しないでお買い上げの販売店にご持参ください。

- ❗ リチウムイオン電池は、乳幼児の手の届かない所に保管してください。

- ❌ 通電中のリチウムイオン電池に長時間触れないでください。

温度が相当上がることがあります。長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

- ❌ 濡れたリチウムイオン電池は使用しないでください。

故障、感電、発熱、発火の原因となります。

- ❌ 濡れた手でリチウムイオン電池をさわらないでください。

感電の原因となることがあります。

- ❌ 直射日光の強い所や炎天下の車内などの高温の場所で使用したり、放置しないでください。

液漏れ、発熱、発煙の原因になる恐れがあります。また、リチウムイオン電池の性能や寿命を低下させることがあります。

● SD カードについて

⚠ 警告

- ⚠ SD カードの出し入れは、本機の電源 ON になっていないことを確認して行ってください。

OFF



- ⚠ SD カードは一方向にしか入りません。挿入方向をよくお確かめの上、挿入してください。

無理に押し込むと、本機が壊れることがあります。

● 周波数・電波干渉について (Bluetooth)

⚠ 警告

- ⚠ 本機は 2.4GHz 帯の周波数を使用しています。この周波数帯は、産業・科学・医療関係機器、各種無線局や無線 LAN など (以下「他の無線局」) にも使用されています。

ご使用中に「他の無線局」との電波干渉が発生した場合は、ご使用場所を変更するか、本機の使用を中止 (電波の発信を中止) してください。

使用上のご注意

- 使用前には必ず充電を行ってください。バッテリー残量が少ないと、使用中で電源 OFF になり使用できなくなることがあります。

- ・自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・説明書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は一切の責任を負いません。
- ・本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改良のため予告なしに変更する場合があります。

■ 表示部に関する注意

- ・表示部を爪やボールペンなどの先の尖ったもので強く押しついたりしないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- ・表示部を金属などで擦ったり引っ掻いたりしないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- ・サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。
- ・周囲の温度が極端に高温になると表示部が黒くなる場合があります。これは液晶ディスプレイの特性であり故障ではありません。周囲の温度が動作温度範囲内になると、元の状態に戻ります。
- ・液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。

■ 保証に関する注意

- ・本製品にはお買い上げ日から 1 年間の保証がついています。(ただし、USB 接続ケーブルや AC アダプターなどの付属品ならびに、消耗品は保証の対象となりません。)

■ 内蔵リチウムイオン電池に関する注意

- ・リチウムイオン電池には寿命があります。
- ・充電しても使用時間が短くなった場合は、販売店に内蔵バッテリー(充電式リチウムイオン電池)の交換をご依頼ください。
- ・安全のため、高温時や低温時は充電ができません。充電可能な温度範囲は、0～+45℃になります。

不要になったリチウムイオン電池は金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って、お住まいの自治体の規則に従って正しくリサイクルしていただくか、最寄りのリサイクル協力店へお持ちください。リサイクル協力店につきましては、一般社団法人 JBRC のホームページ(<https://www.jbrc.com/>)を参照ください。



■ 他社製品との組み合わせに関する注意

- ・他社製品との組み合わせについては、動作検証等を行っておりませんのでその動作については保障することができません。あらかじめご了承ください。

■ 電波法に関する注意

本機は電波法の工事設計認証を受けた無線設備を内蔵した商品です。安心してご使用になれますが、下記事項にご注意ください。

- ・海外では使用しないでください。
- ・分解したり改造することは、電波法で禁止されています。改造して使用した場合は、電波法により罰せられることがあります。

■ 取り扱いに関する注意

- ・本機が汚れたときは、柔らかい布で拭いてください。ポリエステルなど静電気が起きやすいもの、またベンジンやシンナー、化学ぞうきん、洗剤は使用しないでください。
- ・本書に記載のある付属品や別売品以外は使用しないでください。それ以外を使用した場合の動作に関しては保証いたしかねます。

■ 電波干渉について (Bluetooth)

本機の使用周波数帯 (2.4GHz) では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局)、および特定小電力無線局 (免許を要しない無線局)、およびアマチュア無線局 (免許を要する無線局) が運用されています。

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合を受けています (受けた部品を使用しています)。したがって本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。日本国内のみで使用してください。日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。

- ・本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- ・万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、お客様ご相談センターに御連絡いただき、混信回避の処置などについてご相談ください。

- ・その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局、あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた時は、お客様ご相談センターへお問い合わせください。(P.58)

2.4FH1

- ・この表示は 2.4GHz 帯を使用している製品であることを意味します。
2.4 : 2.4GHz 帯を使用する無線機器です。
FH : 変調方式が FH-SS 方式であることを示します。
1 : 電波干渉距離は 10m です。
—— : 全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避不可です。

各部の名称と働き

■ 本体

正面

液晶画面

検知結果やバッテリー残量などを表示します。

[] ボタン

本機の電源 ON/OFF などに使用します。

[] ボタン

平均値または履歴などを表示します。

※ ボタン操作に関しては、 P.54
「ボタン操作一覧」を確認ください。

電源ランプ

操作や検知する際は電源ランプは消灯しています。電源ランプの状態に関しては下記を参照ください。

- ・ 充電中……………P.15
- ・ Bluetooth 動作時…P.37

[][] ボタン

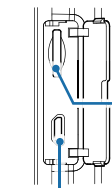
クラブの種類選択など、各種入力に使用します。

検知センサー

この面を、ボールを打つ方向に向けます。
( P.30、32)

背面

端子カバー内



microUSB 端子

付属品の AC アダプターと USB 接続ケーブルを接続し、本機を充電します。( P.14)

※ パソコンの USB 端子からも充電できます。

シリアルナンバー

製造番号が印刷されています。

microSD カード挿入口

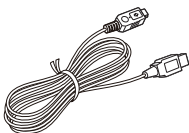
データ管理をする際は、市販品の microSD カードに保存できます。
( P.16)

銘板シール

1. 付属品

ご使用前に付属品をお確かめください。

■ USB 接続ケーブル
(約 1m) 1



■ AC アダプター 1



■ 角度調整ブラケット… 1



■ 取扱説明書・
保証書(本書) 1

2. 付属品の追加購入について

- ・ 付属品を追加購入される際は、機種名とともに「XX(機種名) 用〇〇(必要な部品)」で、製品購入店やお近くの弊社取扱店にご注文ください。
- ・ 弊社ホームページでご購入頂けるものもございます。
詳しくは、下記ホームページをご覧ください。

▼ Yupiteru スペアパーツ ダイレクト
<https://spareparts.yupiteru.co.jp/>

充電について

1. リチウムイオン電池を充電する

付属品の AC アダプターやパソコンを使用して充電を行います。(充電可能温度範囲：0 ～ +45° 過充電防止回路付)

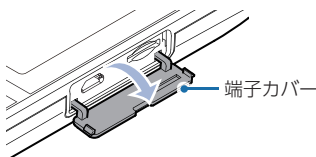
■ 充電時間(満充電)：約 3 時間

※ 安全のため、高温時や低温時は充電ができません。

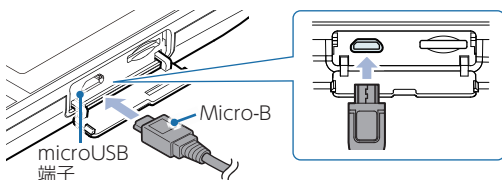
※ 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合には、充電をやめてください。

■ 付属品の AC アダプターを使用する場合

1-1 端子カバーを開く



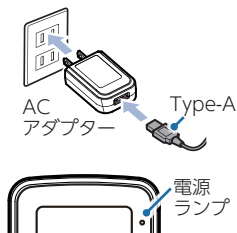
1-2 USB 接続ケーブルのコネクタを本体の microUSB 端子に差し込む



※ USB 接続ケーブルのコネクタは正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると故障や破損の原因になります。うまく接続できないときは、接続部分を十分に確認してから接続してください。

1-3

ACアダプターをAC100Vコンセントに差し込み、USB接続ケーブルのコネクタをACアダプターに差し込む



電源ランプの状態	本体の動作
赤点灯	充電中
青点灯	充電完了
桃点灯	内蔵バッテリーの温度異常、または寿命

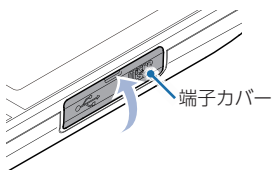
満充電で自動的に充電を停止します。

1-4

充電が完了したらACアダプターをコンセントから抜き、本体からコネクタを抜く

1-5

端子カバーをしっかりと閉じる



隙間や浮きがないことを確認してください。

■ パソコンからも充電できます。

パソコンの電源を入れ、付属品のUSB接続ケーブルで本機とパソコンを接続してください。

※ パソコン本体のUSB端子に直接接続してください。USBのハブなどを経由して接続すると、容量不足で充電できないことがあります。

2. バッテリー残量表示について

液晶画面のバッテリー残量が少なくなったら、充電してください。



■ 使用可能時間（満充電時）：約 10 日

※ 1 日 1 時間使用した場合。

※ 設定や使用状況によっては、使用時間が短くなる場合があります。

※ 充電しても使用時間が短くなった場合は、販売店に内蔵リチウムイオン電池の交換をご依頼ください。

SD カードの取り外し / 装着

本書では特にことわりのない場合、「microSD カード」を「SD カード」と表記しています。

※ SD カードは付属されていません。データ管理 (P.25) をする際は、別途ご購入ください。

※ SD カードは、本機専用でお使いください。

※ 本機と市販品の SD カードとの相性による不具合については保証いたしかねます。

※ 本機は、4GB 以上、32GB 以下の microSDHC カードに対応しています。(SD スピードクラス Class 10 以上)

⚠ 注意

- ・ SD カードにアクセス中（データ読み込み / 保存中など）は、本体から SD カードを取り外さないでください。故障の原因となります。
- ・ SD カードの装着 / 取り外しは、本体を電源 OFF してから行ってください。
- ・ SD カードは一方方向にしか入りません。SD カードを図のように挿入してください。無理に押し込むと、本体や SD カードが壊れることがあります。

1. SD カードを本体へ装着する

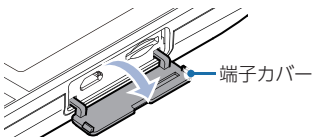
1-1 電源 OFF する



2秒以上長押し

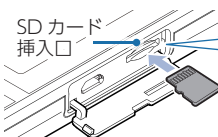
[⏻] を 2 秒以上長押しで電源 ON/OFF します。

1-2 端子カバーを開く

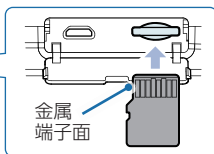


端子カバー

1-3 SD カードを挿入する



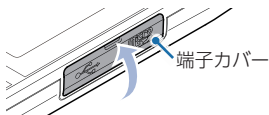
SD カード
挿入口



金属
端子面

SD カード挿入口に『カチッ』と音がするまで押し込んでください。

1-4 端子カバーをしっかりと閉める



端子カバー

隙間や浮きがないことを確認してください。

2. SD カードを本体から取り外す

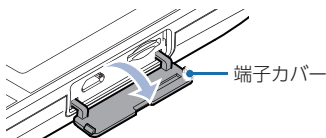
2-1 電源 OFF する



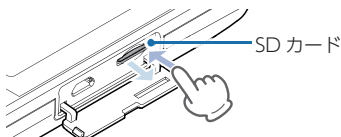
2秒以上長押し

[⏻] を 2 秒以上長押しで電源 ON/OFF します。

2-2 端子カバーを開く

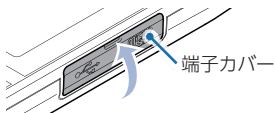


2-3 SD カードを押し込み、少し飛び出してから引き抜く



※ SD カードが飛び出した際の紛失にご注意ください。

2-4 端子カバーをしっかりと閉める



隙間や浮きがないことを確認してください。

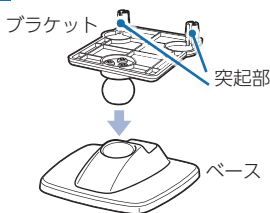
角度調整ブラケットについて

⚠ 注意

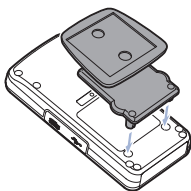
本体に角度調整ブラケットを取り付けた際は、ブラケットまたはベースだけを持ち上げないでください。本体が脱落し、けがや故障の原因となります。

1. 角度調整ブラケットを取り付ける

1-1 ベースにブラケットを取り付ける



1-2 ブラケットを本体に取り付ける



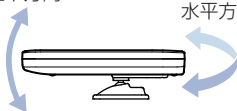
ブラケットの突起部を本体背面の穴に差し込んでください。

※ 本体とブラケットの間に隙間がなくなるまで押し込んでください。

1-3 角度を調整する

上下方向

水平方向



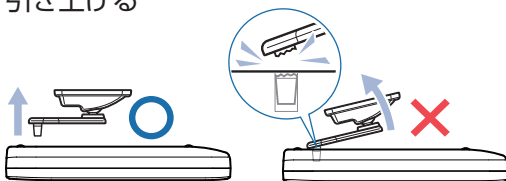
ブラケット部を押さえて角度調整を行ってください。

※ ブラケット部を押さえずに角度調整を行うと、角度調整ブラケットが本体から外れることがあります。

※ 本体が水平になるように、角度を調整してください。

2. 角度調整ブラケットを取り外す

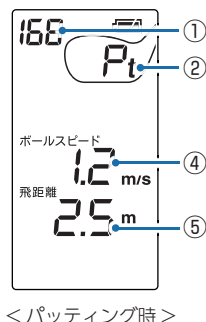
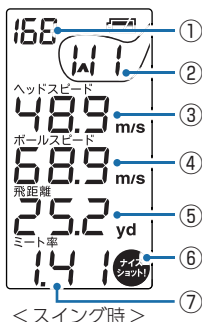
2-1 ブラケット部を持って本体からまっすぐ引き上げる



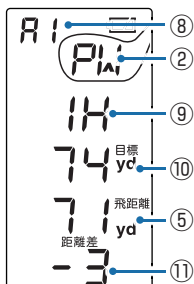
※ 角度調整ブラケットを斜めに引き抜くと、ブラケットの突起部が折れる恐れがあります。

画面について

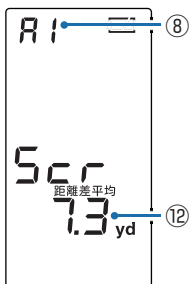
■ 通常モード



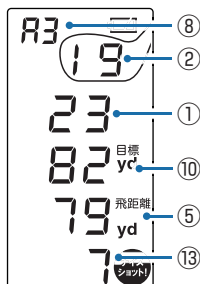
■ アプローチ練習モード



<A1(ショート)>
<A2(ミドル)>



<A1(ショート)>
<A2(ミドル)>



<A3(任意距離)>

No.	表示名	説明
①	スイング回数	素振りはスイング回数としてカウントしませんが、ヘッドスピードは表示します。スイング回数は最大 199 まで表示します。199 を超えると 0 から繰り返します。 ※ スイング回数は、電源 OFF でリセットされます。オートパワーオフ機能が働いた場合は、リセットされません。(P.24)

No.	表示名	説 明
②	クラブ表示	使用しているクラブを表示します。
③	ヘッドスピード	クラブのヘッドスピードを表示します。
④	ボールスピード	ボールスピードを表示します。
⑤	飛距離	推定飛距離を表示します。(P.23) ※ スイング時は約 30 ヤード以下の飛距離は表示できません。
⑥	ナイスショット表示	ミート率が 1.40 以上で表示します。 ※ W1、W3、W5、W7、W9 でのみ表示されます。
⑦	ミート率	効率的にボールが打てたかの指標を表示します。(P.24)
⑧	練習モード種類	練習モードの種類を表示します。 A1：ショート、A2：ミドル、 A3：任意距離
⑨	ホール No.	現在のホールを表示します。
⑩	目標距離	ランダムまたは設定した目標距離を表示します。
⑪	距離差	目標距離差の距離さを表示します。
⑫	距離差平均	9 ホール分の距離差の平均値を表示します。
⑬	ナイスショット回数	ナイスショットの回数を表示します。

飛距離について

基本的に飛距離はボールスピードから算出します。

素振りや弾道が高い球（番手の大きなアイアンなどで打った球）など、ボールスピードが検知できなかった場合は、ヘッドスピードから算出します。

※ ボールスピードから算出した飛距離は、ヘッドとボールの反発係数が加味されているため、ヘッドスピードからの飛距離と比較し、より正確な数値が算出できます。

■ 飛距離算出基準

市販品の一般的なクラブによるデータを数多く収集し、得られた係数をもとに飛距離を算出しています。

飛距離は、平均的なスピン量、無風状態、フラットな地形を想定したランを含めた値です。

ご使用されるクラブによっては、飛距離表示と実際の飛距離に誤差が生じる場合があります。

打球の方向性は加味されていません。

■ 距離の算出条件(設定されているロフト角や芝条件)とクラブアイコン

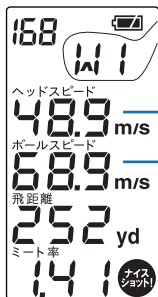
ウッド	 9.5°、  15°、  18°、  21°、  23°
ユーティリティ	 17°、  20°、  23°、  25°、  28°
アイアン	 20°、  22°、  25°、  28°、  31°、  35°、  40°
ウェッジ	 46°、  50°、  56°、  60°
パター	 グリーンの速さ（スティンプ）8.8 フィートの条件で算出しています。

※ ロフト角や芝条件は変更できません。

ミート率について

「ボールスピード÷ヘッドスピード」で算出します。

※ ロフト角の大きいクラブほど、ミート率の値は小さくなります。



●ミート率計算

$$\frac{\text{ボールスピード}}{\text{ヘッドスピード}} = \frac{68.9}{48.9} \div 1.41$$

1.40 以上で



を表示

パッティング距離の検知について

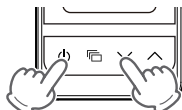
グリーンの速さ (スティンプ) 8.8 フィートの条件で算出・表示します。

オートパワーオフ機能について

約 5 分以上検知や操作がない場合、自動的に電源 OFF になります。

- ・[✓] を押しながら [⏻] ボタンを約 2 秒以上押し電源 ON すると、オートパワーオフ機能を OFF にすることができます。

※ 設定は保持されません。



2秒以上長押し

押したまま

データ管理について

履歴（ヘッドスピード / 推定飛距離 / ボールスピード / ミート率）をSDカードに保存し、「データ管理ソフト」をインストールしたパソコンで管理できます。

データ管理ソフトの入手方法やご利用方法などの詳細は、弊社ホームページをご確認ください。

(https://atlas.yupiteru.co.jp/contents/software_02.php)

※ SD カードに保存できるデータは、ヘッドスピード、ボールスピード、推定飛距離、ミート率、クラブ種類です。

※ SD カード内の履歴は、同じファイルでも上書きされません。

※ 充電が少ないと保存できない場合があります。

1. 履歴を SD カードに保存する

1-1 SD カードを装着する (👉 P.17)

1-2 電源 ON する

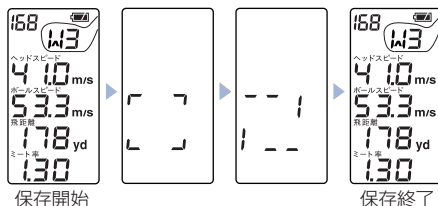


[🔌] を 2 秒以上長押しで電源 ON/OFF します。

1-3 [🔌] を約 2 秒以上長押しする



<保存動作>



1-4 データ管理ソフトをインストールしたパソコンでSDカードの履歴を管理する

- ・ 詳しいソフトの使用方法は、弊社ホームページやデータ管理ソフトのヘルプを確認してください。
- ・ 本機は日付や時間を記録しない（パソコンに履歴を読み込んだ日付で記録される）ので、データ管理ソフトの一部機能を使用できません。（履歴の日付による選択や並べ替えなど）
- ・ SDカードに履歴を保存しても、本機の履歴は削除されません。

電源 ON ～ OFF までの手順

ご購入後、初期値のまま使用する場合、下記の手順に沿って操作を行います。



⚠ 注意

- ・起伏のない平坦なところで、本機とボールの間に障害物がないように設置してください。
- ・地面に直接設置して、障害物などで正確な検知ができない場合は、付属品の角度調整ブラケットで高さを調整してください。

すぐに使う

1. 電源 ON する(通常モード)

1-1 [⏻]を2秒以上長押しする

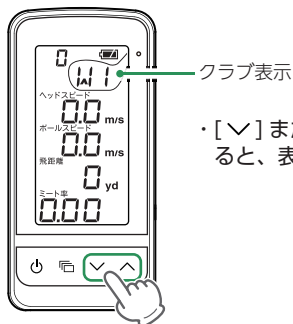


電源 ON になり、検知待受け状態になります。
[⏻]を2秒以上長押しで電源 ON/OFF できます。
※ 電源 ON 時に前回表示画面を表示します。

2. ボールを打つ（パター以外の場合）

1度のスイングで、スイング回数、ヘッドスピード、ボールスピード、推定飛距離、ミート率を表示します。

2-1 [✓]または[へ]を押し、使用するクラブを選択する



・[✓]または[へ]を押し続けると、表示を早送りします。

■ 選択できるクラブの種類

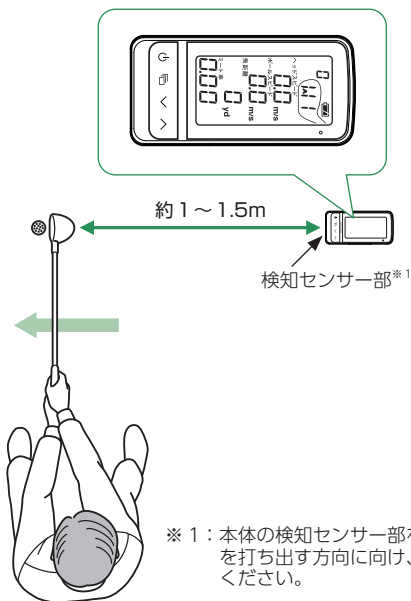
ウッド	W 1、W 3、W 5、 W 7、W 9
ユーティリティ	U 2～U 6
アイアン	I 3～I 9
ウェッジ	PW、AW、SW、LW

※ クラブ種アイコンは  P.23 を参照ください。

本体をボールの後方約 1 ～ 1.5m
(ワンクラブ分)に置く

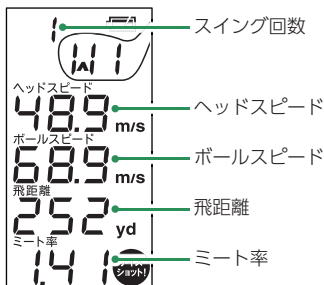
例：右打ちの場合

※ 左打ちの場合でも設定を変更する必要はありません。



2-3 スイングする

・画面詳細 (P.21)



検知結果が約 3 秒間点滅表示します。
検知後、液晶画面が点滅から点灯に変わり、
結果が更新されます。

※ ボールスピードが検知できなかったスイングデータは、
履歴に保存されません。

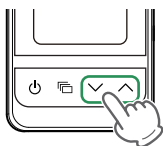
■ 次のような場合、正しく表示できないことがあります。

- ・ ボールの軌道が高い（打ち出し角が大きい）場合や左右に逸れた場合はボールスピードの検知ができないことがあります。
- ・ ロフト角の大きいクラブは打ち出し角が大きくなるため、ボールスピードの検知ができないことがあります。
- ・ ゴルフ練習用ネットなどを使用した場合、打ち出し位置からネットまでの距離が 3m 以下の場合、ボールスピードの検知が行えないことがあります。
- ・ ボールスピードが 15.0m/s 未満の場合は検知できません。
- ・ ヘッドスピードが 10.0m/s 未満の場合は検知できません。
- ・ 複数台で使用する場合は、互いの距離を 2m 程度開けてください。近距離で複数台を使用すると、正しく検知できないことがあります。

3. ボールを打つ（パターの場合）

ボールスピードを検知し、検知結果より算出したパッティング距離を表示します。

3-1 [✓]または[へ]を押し、パター (Pt) を選択する

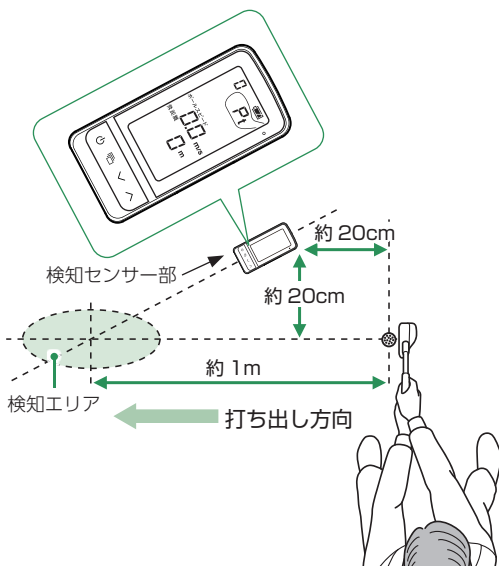


・[✓]または[へ]を押し続けると、表示を早送りします。

3-2 本体を図のように設置する

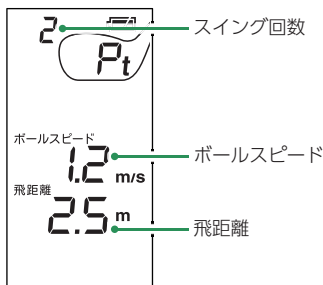
例：右打ちの場合

※ 左打ちの場合でも設定を変更する必要はありません。



3-3 パッティングする

・画面詳細 (P.21)



検知結果が約 3 秒間点滅表示します。
検知後、液晶画面が点滅から点灯に変わり、
結果が更新されます。

※ グリーンの速さ (スティンプ) は 8.8 フィートを想定し
て算出しています。

■ 次のような場合、正しく表示できないことがあります。

- ・ ボールの動いた距離が短い(約 1m 以下) 場合は、検知できません。
- ・ ヘッドスピードは検知できません。
- ・ 検知エリア付近に、動くものや人がいる場合、正確な検知ができない場合があります。また、検知エリア付近の動くものや人によって、検知・表示することがあります。
- ・ 芝や起伏、その他の条件により、実際の距離とは一致しないことがあります。
- ・ 複数台で使用する場合は、互いの距離を 2m 程度開けてください。近距離で複数台を使用すると、正しく検知できないことがあります。

4. 平均値を見る

クラブごとに平均値を表示します。

※ 検知履歴のないクラブは表示されません。

4-1 [戻る]を押す



液晶画面に **平均** が表示され、W1(1番ウッド)の平均値を表示します。

※ 平均値表示中でもクラブを振ったり、ボールを打つと、平均値表示を終了し、検知結果を液晶画面に表示します。

※ クラブ選択でパター (Pt) を選択した場合、ボールスピードと飛距離 (パッティング距離) のみ表示します。

※ 約 10 秒間ボタン操作がないと、平均値表示を終了します。

すぐに使う

4-2 平均 表示中に[✓]または[へ]を押す



・[✓]または[へ]を押し続けると、表示を早送りします。

他のクラブの平均値を確認できます。

5. 履歴を見る

平均値を表示中に [戻る] を押すと、過去の結果から最大 199 件の履歴を表示します。

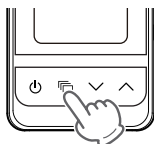
※ 素振りやボールスピードが検知できなかったスイングは、履歴に保存されません。

※ 履歴は最大で 199 件記憶します。199 件を超えると、古い履歴から削除され、新しい履歴を上書きしていきます。「1」が最新の履歴です。

※ 履歴を SD カードに保存する場合は ➡ P.25 を参照ください。

5-1

平均 が表示中に [戻る] を押す



※ 125 件前の履歴です。

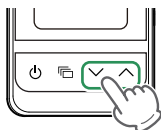
液晶画面に **履歴** を表示します。

※ 履歴表示中でも、クラブを振ったりボールを打つと自動的に履歴表示を終了し、検知結果を液晶画面に表示します。

※ 約 10 秒間ボタン操作がないと、履歴表示を終了します。

5-2

履歴 表示中に [√] または [∕] を押す



・履歴を削除する場合は…
➡ P.47「履歴の消去」

他の履歴を確認できます。

6. 電源 OFF する

6-1 [⏻]を約2秒以上長押しする



スイング回数がリセットされ、電源 OFF になります。

[⏻]を2秒以上長押しで電源 ON/OFF します。

※ 過去の表示結果を履歴として本機に記憶しています。履歴は、電源 OFF しても保持されます。また、充電がなくなっても履歴 (● P.34) や飛距離係数 (● P.44) は消去されません。

アプローチ練習モード

アプローチ練習モードは、本機がランダムに設定した目標距離を目指してスイング練習するモード（ショート/ミドル）と、目標距離を任意に設定してスイング練習するモード（任意距離）があります。

■ ショート/ミドルについて

本機がランダムに設定した目標距離をめざしてスイングを9回（9ホール分）行います。目標距離はショート（30～100ヤード）とミドル（100～170ヤード）の2種類から選べます。最後に9ホール分の目標距離との推定距離の差を平均ヤード数として表示します。

1. アプローチ練習モードに切り替える

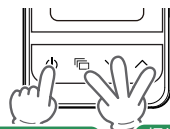
1-1 電源 OFF する



2秒以上長押し

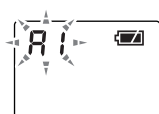
[⏻] を2秒以上長押しで電源 ON/OFF します。

1-2 [⏮]と[✓]と[⏭]を押したまま、[⏻]を2秒以上長押しする



2秒以上長押し

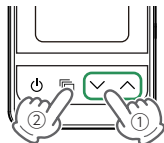
押したまま



電源 ON になり、アプローチ練習モードであることが点滅表示されます。

1-3

[✓]または[へ]を押し、練習モードを選択し、[⏏]で決定する



・練習モードの種類

A1：ショート (➡ P.38)

A2：ミドル (➡ P.38)

A3：任意距離 (➡ P.41)

※ A1(ショート)、A2(ミドル) 選択時は、1 番ホールからの開始になります。

すぐに使う

■ アプローチ練習モードを終了する場合

[⏏]を2秒以上長押しし、電源 OFF してください。次回起動時は、通常モードになります。



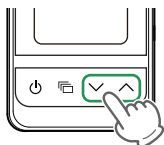
2秒以上長押し

2. A1(ショート)/A2(ミドル) を行う

※ A1(ショート)/A2(ミドル) への切り替え方法は P.36 を参照ください。

2-1

[✓]または[へ]を押し、使用するクラブを選択する



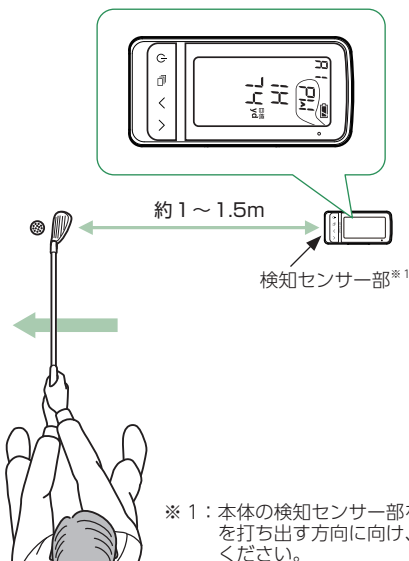
・選択できるクラブの種類
(P.28)

2-2

本体をボールの後方約 1 ~ 1.5m (ワンクラブ分) に置く

例：右打ちの場合

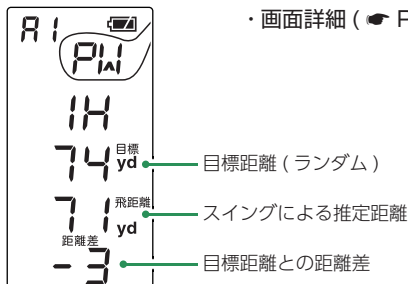
※ 左打ちの場合でも設定を変更する必要はありません。



※ 1：本体の検知センサー部を、ボールを打ち出す方向に向け、設置してください。

2-3 スイングする

・画面詳細 (● P.21)



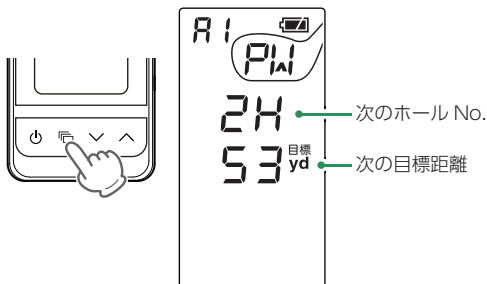
目標距離と推定距離との距離差が追加され、約 3 秒間点滅表示後に点灯に変わります。

※ 目標距離より短い場合は、マイナス値 (－) を表示します。

※ 途中で [✓] または [へ] を押すことで使用するクラブを変更することができます。

すぐに使う

2-4 [⏮]を押して次のホールへ進める

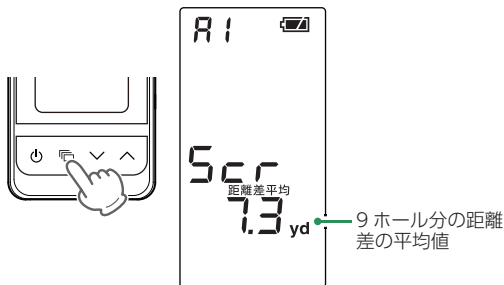


※ [⏮] を押さないでスイングすると、推定距離表示は更新され最終の結果のみが有効となります。

※ [⏮] を長押しするとそれまでの結果は消え、手順「1-2」 (● P.36) の点滅表示に戻ります。

2-5

9番ホール終了後、[⏮]を押して練習結果を表示する



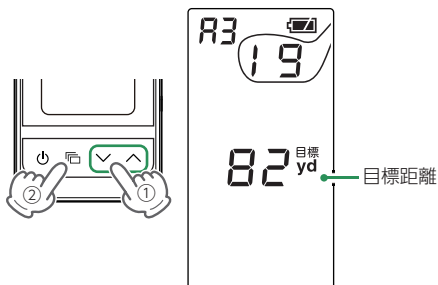
再度、練習モードを行う場合は[⏮]を長押しして手順「1-3」(👉 P.37)から行ってください。



3. A3(任意距離) を行う

※ A3(任意距離) への切り替え方法は  P.36 を参照ください。

3-1 [✓]または[へ]を押し、目標距離を設定して[⏮]を押す



目標距離を設定すると、目標距離の点滅が点灯になります。

■ 目標距離の設定範囲について

30 ～ 170 ヤードの範囲から 1 ヤード単位で変更できます。(初期値：100 ヤード)

※ [✓] または [へ] を長押しで 10 ヤードずつ距離を増減できます。

3-2 [✓]または[へ]を押し、使用するクラブを選択する



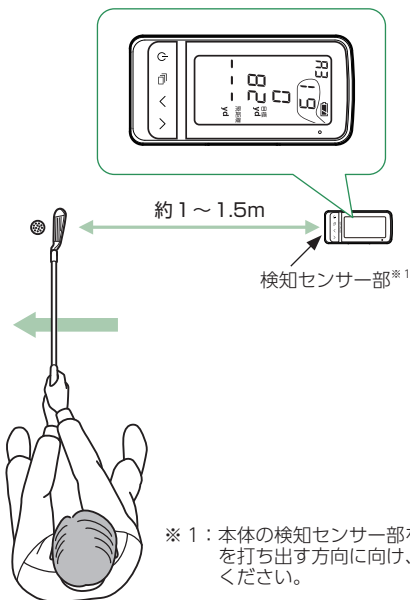
・ 選択できるクラブの種類
( P.28)

3-3

本体をボールの後方約 1 ～ 1.5m
(ワンクラブ分)に置く

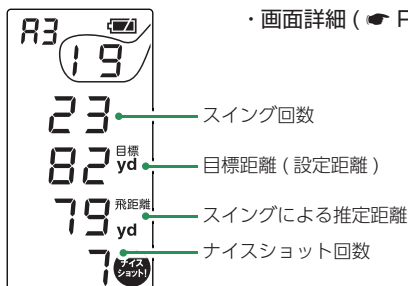
例：右打ちの場合

※ 左打ちの場合でも設定を変更する必要はありません。



3-4 スイングする

・画面詳細 (P.21)



推定飛距離が追加され、約 3 秒間点滅表示後に点灯に変わります。

- ※ 目標距離と推定距離との差が 3 ヤード以内なら「ナイスショット」が表示されます。
- ※ 引き続きスイングすることにより画面上段のスイング回数がカウントされるとともに推定飛距離も更新されます。
- ※ 途中で [✓] または [へ] を押すことで使用するクラブを変更することができます。
- ※ 目標距離を変更する場合は、[⏏] を押してください。(P.41「手順 3-1」)

すぐに使う

飛距離係数の設定

表示した飛距離が実際と大幅に異なる場合や、レンジボールを使用する場合などに、飛距離係数を変更して実際の飛距離に合わせることができます。

※ 表示する飛距離は、検知された内容に基づく計算値です。飛距離係数の変更を行っても、必ずしも実際の飛距離と飛距離表示が合致するわけではありません。目安としてお使いください。

※ クラブ種ごとに飛距離係数を設定できます。

※ 飛距離係数を変更してもヘッドスピードやボールスピードには影響しません。

1. 飛距離係数を設定する

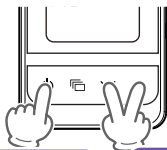
1-1 電源 OFF する



2秒以上長押し

[⏻] を 2 秒以上長押しで電源 ON/OFF します。

1-2 [✓]と[↑]を押したまま、[⏻]を2秒以上長押しする



2秒以上長押し

押したまま



電源 ON になり、クラブ種（点滅）と飛距離係数（点灯）の設定値を表示します。

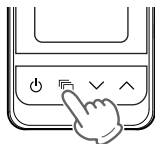
※ 選択中の項目が点滅表示になります。

1-3 [✓]または[へ]を押し、クラブ種を選択する



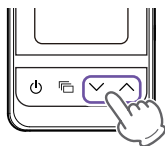
- ・[✓]または[へ]を押し続けると、表示を早送りします。

1-4 [⏏]を押す



飛距離係数が点滅します。

1-5 [✓]または[へ]を押し、飛距離係数を選択する



- ・クラブ種を変更する場合・・・
[⏏]を押すと、クラブ種の選択に戻ります。
- ・終了する場合・・・
[⏏]を長押しし、電源 OFF してください。

■ 飛距離係数の設定範囲について

50 ～ 150%の範囲から 1%ステップで変更できます。
(初期値：100%)

例：飛距離の表示を 1 割大きくしたい場合は 110%に設定し、小さく表示したい場合は、係数を 100%より小さくしてください。

2. 飛距離係数を初期値に戻す

※ この操作を行っても、履歴 (P.34) は消去されません。

2-1 電源 OFF する



2秒以上長押し

[

2-2 [



2秒以上長押し

押したまま

電源 ON になり、飛距離係数が初期値に戻ります。

履歴の消去

1. 本機の履歴を一括で消去する

- ※ 1 件ごとの消去はできません。
- ※ 飛距離係数の設定は変更されません。また、スイング回数はリセットされません。
- ※ 削除した履歴は元に戻すことはできません。削除する前に履歴をパソコンに保存 (● P.25) することをお勧めします。

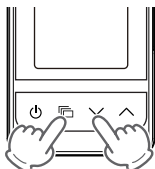
1-1 電源 ON する



2 秒以上長押し

[

1-2 [



同時に 2 秒以上
長押し



液晶画面に「CLR」が約 2 秒間表示され、履歴をすべて消去します。

カスタマイズ
して使う

専用アプリについて

専用アプリ「GST App」「GST App2」を使用することでスイングデータをスマートフォン等で管理できます。

- ※ 本機単体でご使用になる場合は、ペアリングを行う必要はありません。
- ※ 本機とペアリングできる機器は最大 8 台です。複数のスマートフォンと同時に接続することはできません。本機と接続できるのは 1 台のみです。
- ※ スマートフォンを変更をする際は、接続中のスマートフォンの Bluetooth を [OFF] してください。
- ※ ペアリングの際、近くに他の Bluetooth 機器があると本機はペアリングできない場合があります。その場合は、少し離れてペアリングしてください。
- ※ 8 台登録済みの状態でさらにペアリングした場合、最も接続回数（使用回数）が少ない機器が削除されて上書きされます。

1. 専用アプリをインストールする

専用アプリ「GST App」「GST App2」をスマートフォン等にインストールします。インストール方法 / 対象機種 / 使用方法は、下記 QR コードまたは弊社ホームページをご覧ください。

GST App (Android 専用 スマートフォン用アプリ)

<https://www.yupiteru.co.jp/app/gst-app/>

※ 対応：Android 5 以降



GST App2 (iOS 専用 スマートフォン用アプリ)

<https://www.yupiteru.co.jp/app/gst-app2/>

※ 対応：iOS 13.0 以降 / iPadOS 13.0 以降



2. スマートフォンとペアリングする

※ 一度ペアリングを行えば、次回以降はアプリ起動で自動接続されます。

⚠ 注意

手順「2-2」(P.49) から 1 分以内にペアリングを行ってください。1 分経過した場合、GST 本体の電源ランプ (青点滅) は消灯しペアリングができません。その際は再度、手順「2-1」(P.49) から行ってください。

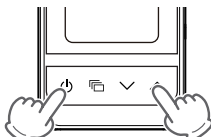
2-1 電源OFFする



2秒以上長押し

[⏻] を 2 秒以上長押しで電源 ON/OFF します。

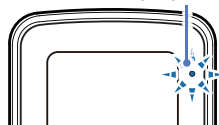
2-2 [へ]を押したまま、[⏻]を2秒以上長押しする



2秒以上長押し

押したまま

電源ランプ (青) 点滅



電源 ON になり、電源ランプが青点滅します。

※ 電源ランプが青点滅 (約 1 分間) している間にペアリングを行ってください。

電源ランプの状態	本体の動作
青点滅	Bluetooth 接続準備中
消灯	Bluetooth 接続完了

2-3 スマートフォンのBluetoothを[ON]する

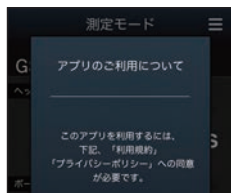
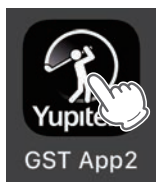
※ Bluetooth を [ON] する方法はスマートフォンの取扱説明書をご確認ください。

以降の手順は使用端末によって異なります。

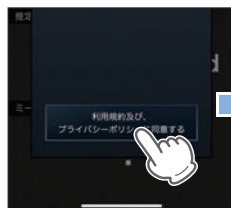
iOS (P.50) / Android (P.52)

■ iOS の場合

2-4 専用アプリ (GST App2) を起動する



2-5 [利用規約及び、プライバシーポリシーに同意する]にタッチする



2-6 三にタッチし、[GST本体と接続]にタッチする



2-7 [接続]⇒[許可]にタッチする



2-8 [ペアリング]にタッチする



ペアリング成功後、GST 本体の電源ランプ（青点滅）は消灯します。

※ 初回のみ接続確認が表示されます。

2-9 ≡ にタッチ、または画面左側をタッチする



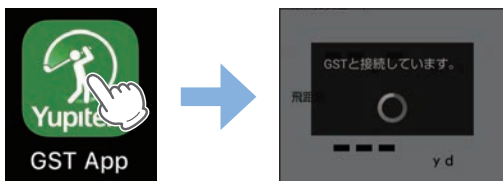
メニューを閉じます。

GST 本体を所定の位置に設置し、スイングを開始してください。

■ Android の場合

※ 機種により画面表示は異なります。あらかじめご了承ください。

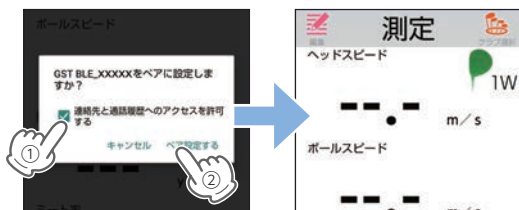
2-4 専用アプリ (GST App) を起動する



2-5 [ペアに設定して接続] にタッチする



2-6 ✓を入れ、[ペア設定する] にタッチする



ペアリング成功後、GST 本体の電源ランプ (青点滅) は消灯します。

GST 本体を所定の位置に設置し、スイングを開始してください。

※ 初回のみ接続確認が表示されます。

※ 機種によりアクセス許可確認が表示されます。「許可」してください。

3. 本機のペアリングを削除する

ペアリングできない場合は、一度ペアリングを解除（削除）してください。

※ すべてのペアリング情報は削除されます。複数台ペアリングしていた場合は、再度登録してください。（※最大 8 台）

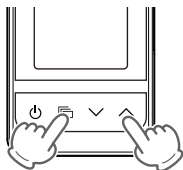
3-1 電源 ON する



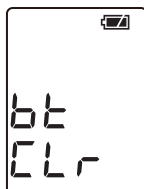
2 秒以上長押し

[

3-2 [

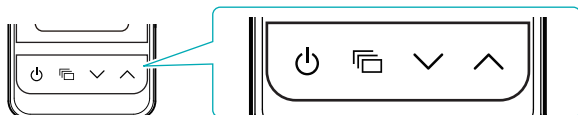


同時に 2 秒以上長押し



液晶画面に「bt」と「CLR」が約 2 秒間表示され、端末とのペアリングが同時に削除されます。引き続きご使用になる場合は、その機器と再度ペアリングを行ってください。

ボタン操作一覧



状 態	操作方法	説 明	ページ
電源 ON 時	[電源] を 2 秒以上長押し	電源 OFF します。	P.35
	[履歴] を 2 秒以上長押し	履歴を SD カードに保存します。	P.25
	[∨] または [∧] を押す	選択します。	—
	[履歴] を押す	平均値を表示します。	P.33
	平均 が表示中に [履歴] を押す	履歴を表示します。	P.34
	[履歴] と [∨] を同時に 2 秒以上長押し	履歴を一括削除します。	P.47
	[履歴] と [∧] を同時に 2 秒以上長押し	ペアリングを削除します。	P.53
電源 OFF 時	[電源] を 2 秒以上長押し	電源 ON します。	P.27
	[∨] を押しながら [電源] を 2 秒以上長押し	オートパワーオフ機能を OFF 状態で起動します。	P.24
	[∨] と [∧] を押しながら [電源] を 2 秒以上長押し	飛距離係数を設定します。	P.44
	[履歴] を押しながら [電源] を 2 秒以上長押し	飛距離係数を初期値に戻します。	P.46
	[∧] を押しながら [電源] を 2 秒以上長押し	スマートフォン等とペアリングします。	P.48
	[履歴] と [∨] と [∧] を押しながら [電源] を 2 秒以上長押し	アプローチ練習モードに切り替えます。	P.36

故障かな？と思ったら

修理をご依頼になる前に、もう一度次のことをご確認ください。

電源 ON にならない

- ☐ 内蔵のリチウムイオン電池が消耗していませんか。

バッテリー残量がなく電源 OFF になった場合は、AC アダプターなどを差し込んでみてもすぐに電源 ON しません。10 分ほど充電してから操作してください。(● P.14「充電について」)

ミート率が低い

- ☐ アイアン等のロフト角の高いクラブを使っていませんか。

ロフト角の大きいクラブほどミート率の値は低くなります。

電源ランプが桃色で点灯している

- ☐ リチウムイオン電池の温度異常、またはリチウムイオン電池の寿命が考えられます。

検出結果が正確に表示されない

- ☐ 地面に直接置いて設置する場合、段差および遮蔽物があると正確な検知結果が表示できない場合があります。

その場合は、付属品の角度調整ブラケットで高さを調整してください。(● P.19「角度調整ブラケットについて」)



履歴がいつも 199 件になっている

- ☐ 履歴を消去してください。

[戻る] と [✓] を同時に 2 秒以上長押しすると、液晶画面に [L] が約 2 秒間表示され、履歴をすべて消去します。(● P.47「履歴の消去」)



同時に 2 秒以上
長押し

ペアリングができない

- ☐ お使いのスマートフォン等が Bluetooth LE に対応していますか。

お使いのスマートフォンによっては、スマートフォン側の問題で通信異常が発生し、正常に動作しない場合があります。その場合は、Bluetooth 機能を一旦 OFF した後、再度 ON し、ペアリングを行ってください。(P.48)

- ☐ 他のスマートフォンと接続されていませんか。

接続中のスマートフォンの Bluetooth を [OFF] してください。

- ☐ 本体の電源ランプは青点滅していますか。

青点滅 (約 1 分間) している間にしかペアリングはできません。電源 OFF し、[へ] を押したまま [〇] を 2 秒以上長押しして青点滅させ、再度ペアリングを行ってください。(P.48)



2 秒以上長押し

押したまま

- ☐ 近くに他の Bluetooth 機器がありませんか。

その場を離れて、再度ペアリングを行ってください。(P.48)

アプリ操作が正常にできない / データが表示されない

- ☐ お使いのスマートフォンによっては、スマートフォン側の問題で通信異常が発生する場合があります。

その場合は、Bluetooth 機能を一旦 OFF した後、再度 ON してください。

ペアリング済みなのに自動接続されない

- ☐ お使いのスマートフォン等が Bluetooth 接続可能な状態に設定されているかご確認ください。

何もしていないのにスマートフォンとの接続が切れる

- ☐ 近くに他の Bluetooth 機器がありませんか。

その場を離れて、再度ペアリングを行ってください。(P.48)

仕 様

定格電圧	DC 3.7V(リチウムイオン電池)	
使用可能時間	約 10 日 (1 日 1 時間使用した場合)	
外形寸法	60(幅) × 18(高さ) × 124(奥行)mm (突起部除く)	
本体重量	約 110g(内蔵リチウムイオン電池含む)	
動作温度範囲	0 ～ +45℃	
Bluetooth	通信規格：Bluetooth Low Energy	
	使用周波数：2.4GHz 帯	
マイクロ波 センサー	適合技術基準	特定小電力無線局 移動体検知センサー
	センサータイプ	ドップラーセンサー
	発振周波数帯	K バンド 24GHz 帯
ヘッドスピード 表示範囲	10.0～99.9m/s(メートル / 秒)	
ボールスピード 表示範囲	パター以外：15.0 ～ 99.9m/s(メートル / 秒) パター：0.5 ～ 15.0m/s(メートル / 秒)	
ミート率表示範囲	0.10～1.80	
履歴の保持件数	最大 199 件	
平均値算出機能	クラブ種ごとの平均値を表示 (最大 199 件 の中からクラブ種ごとに算出)	
製品保証期間	1 年 (消耗品は除く)	

- ・「microSD™」は、SD Card Association の商標または登録商標です。
- ・App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。
- ・Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。
- ・「Bluetooth®」、「Bluetooth Low Energy」は、Bluetooth SIG, Inc. の商標または登録商標です。
- ・その他の各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。
なお、本文中では TM、® マークは明記していません。

本機のアップデート情報、最新の取扱説明書、専用アプリは
随時、弊社ホームページに公開されます。最新情報は弊社ホーム
ページでご確認ください。(<https://www.yupiteru.co.jp/>)

アフターサービス

●保証書(裏表紙参照)

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日から1年間です。

●対象部分機器

本体(消耗部品は除く)

●修理をご依頼されるとき

「故障かな?と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名(品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご転居ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。

○保証期間中のとき

保証書の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

※ 点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。

※ 修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

1. お客様ご相談センター

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

- ・下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- ・電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
- ・紛失等による付属品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

受付時間 9:00～17:00 月曜日～金曜日(年末年始等、当社指定期間を除く)

お客様ご相談センター  0120-998-036

[illegible]